

指揮者藤岡幸夫の楽しいお話しと親しみある名曲で人気
クラシック初心者にもおススメのオーケストラコンサート

第49回
滋賀県芸術
文化祭参加

Relax Concert

リラックスコンサート in 野洲



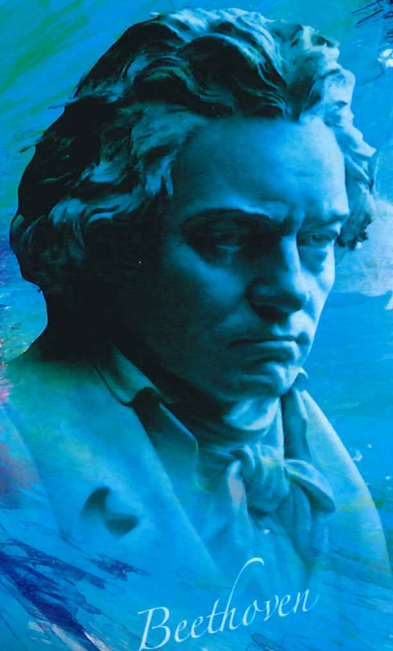
スタンウェイ・アーティスト
英国王立音楽大学名誉代表
大津市出身。英国を拠点に
世界各国で活躍中!

ピアノ 井尻愛紗



©SHIN YAMAGISHI

指揮 藤岡幸夫
関西フィル首席指揮者



Beethoven



©syamamoto

司会 都築由美

管弦楽 関西フィルハーモニー管弦楽団

2019年(令和元年)

9月7日(土) 午後3時開演(午後2時開場)

ウェルカムコンサート 午後2時20分～
(ホール入り口にて)

野洲文化ホール JR野洲駅下車徒歩3分

【チケット】(全席指定・税込)

SS席(サチオシート) ¥4,500 一般席 ¥4,200 親子席(3F) ¥2,000 ※1席あたり

KEIBUN友の会(同時入会可) SS席 ¥4,200 一般席 ¥3,900

【主催】野洲文化ホール、株式会社しがぎん経済文化センター 【後援】エフエム滋賀

《お申し込み》

★野洲文化ホール ☎077-587-1950(月曜・臨時休館時期をのぞく9:00~17:00)
<http://www.yasu-bs.jp>

★ローソンチケット ☎0570-084-005(Lコード56386) ※最寄りのローソンでもご利用いただけます。

★CNプレイガイド ☎0570-08-9999

★関西フィルハーモニー管弦楽団 ☎06-6577-1381

★しがぎん経済文化センター ☎077-526-0011(窓口販売なし/平日9:30~17:00)
<https://www.keibun.co.jp>

※6歳未満のお子さまはご入場いただけません。(親子席をのぞく)
※やむを得ない事情により曲目等が変更になる場合がございます。
※ホール専用駐車場は台数に限りがございます。



Program

～新元号記念! 皇室にちなんだオーケストラ名曲の数々～

スッペ生誕150年記念

♪スッペ/喜歌劇「軽騎兵」序曲

おなじみシュトラウス三大ワルツの1曲

♪J.シュトラウスII世/皇帝円舞曲

ドイツ国歌をフルオーケストラで!

♪ハイドン(川上肇編曲)/「皇帝讃歌」(ドイツ国歌)より

イギリス第二の国歌

♪エルガー/威風堂々 第1番

三大ピアノ協奏曲の1つ、ピアノ協奏曲の王者

♪ベートーヴェン/

ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」

ピアノ
井尻愛紗

KEIBUN友の会

ねっとも優先受付 5/21(火) 9:30

電話優先受付 5/24(金) 9:30

一般発売 5/25(土)



KEIBUN LINE
はじめました!



KEIBUN

Relax Concert リラックス コンサート in 野洲

《今年の(令和元年)リラックスイチョシポイント》

- ♪ 2020年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピック。
そしてベートーヴェンイヤー！(生誕250年)
欧州各国でマルチな活動で注目される
ピアニスト井尻愛紗と、いよいよ20年目を迎える
名コンビ藤岡幸夫&関西フィルが、ひと足早く、
最高のベートーヴェンをお贈りします!!
- ♪ 新元号記念！皇室にちなんだ華やかな
オーケストラの名曲をセクション！

リラックスコンサートの特長

- ♪ 指揮者藤岡幸夫による楽しいトークと
親しみやすい名曲
- ♪ クラシック初心者にもクラシック通にも
おススメの本格的プログラム

お申し込み

- ★野洲文化ホール ☎077-587-1950 <http://www.yasu-bs.jp>
 - ★ローソンチケット ☎0570-084-005 (Lコード56386)
 - ★CNプレイガイド ☎0570-08-9999
 - ★関西フィルハーモニー管弦楽団 ☎06-6577-1381
 - ★しがぎん経済文化センター ☎077-526-0011 (窓口販売なし・平日9:00~17:00)
- <https://www.keibun.co.jp> 30

©SHIN YAMAGISHI



藤岡幸夫&関西フィル 出演中!
BSテレ東 エンター・ザ・ミュージック 好評放送中
提供 BSテレ東(7ch)にて毎週土曜日 23:30~24:00
阪急電鉄株式会社 森下仁丹株式会社



井尻 愛紗(ピアノ) Aisa Ijiri, piano

大津市出身。14歳にてワルシャワのフィルハーモニー・ホールにてピアノコンチェルトを共演、翌年ストックホルムのコンサートハウスでリサイタル・デビューを飾る。それ以来、世界一流の国際音楽祭やコンサートホールより招待を受け、リサイタル、室内楽コンサートを開催。コンチェルトソリストとしても、国内外の数々のオーケストラと共演。またアルバムも国内外でリリースしている。2004年ストックホルム王立音楽大学演奏科卒業。2005年ギルドホール音楽大学演奏科修士号を受賞。2007年英国王立音楽大学アーティスト・ディプロマ(国家演奏家資格)並びに最優秀賞を取得。2009年滋賀県文化奨励賞受賞。2010年Steinway & Sons社より、最年少日本人スタインウェイ・アーティストとして認定。同年、東京オペラシティにてデビューリサイタルを開催。2016年ニューヨークのSteinway & Sons社が開発したiPadで制御された自動演奏スタインウェイ・ピアノ「SPIRIO」のレコーディング・アーティストとして契約。2017年ニューヨークのカーネギー・ホールにてデビューを果たす。2018年英国王立音楽大学より「RCM名誉代表」を任命される。また、ヨーロッパで人気美容雑誌『We Believe In Beauty』『WANNABE』の特集インタビュー、国際女性デーには、「UN WOMEN」推薦雑誌『Opinion Leader』の特集モデルに取り上げられ表紙を飾る。ロンドン在住。



藤岡 幸夫(指揮者) Sachio FUJIOKA, conductor

英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。オペラでも2006年にプリデン「ねじの回転」、2009年にR.シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」を指揮したスペイン国立オヴィエド歌劇場で脚光を浴びた。2016年にはブリュッセルでA.デュメイ、V.アファナシエフと共演。2017年5月にはアイルランド国立交響楽団にマーラーの第5交響曲で客演、聴衆総立ちの大成功を収めた。マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在関西フィル首席指揮者。毎年40公演以上を共演し2019年にいよいよ20年目のシーズンを迎える関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得ている。テレビ、ラジオへの出演も多く、番組の立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレビ東京「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜23:30-)は放送200回を越え、2018年10月には5年目のシーズンを迎えた。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。滋賀県長浜市文化観光大使。2019年4月、東京シティ・フィル首席客演指揮者に就任。公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>



関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。1982年関西フィルハーモニー管弦楽団として新発足。2018年公益財団法人化。関西を代表するオーケストラの一つとして文化的・社会的貢献を果たすため、積極的に活動を続けている。2020年には楽団創立50周年を迎える。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年1月より楽団初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年4月より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は2001年より常任指揮者を務め、2011年1月より桂冠名誉指揮者に就任。人間の営みから生まれた音楽・・・『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開。2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。演者と聴衆、舞台と客席、垣根を越えての交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。クラシック音楽の裾野を広げる活動など、明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。2014年10月よりスタートしたBSテレビ東京の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>

©s.yamamoto